

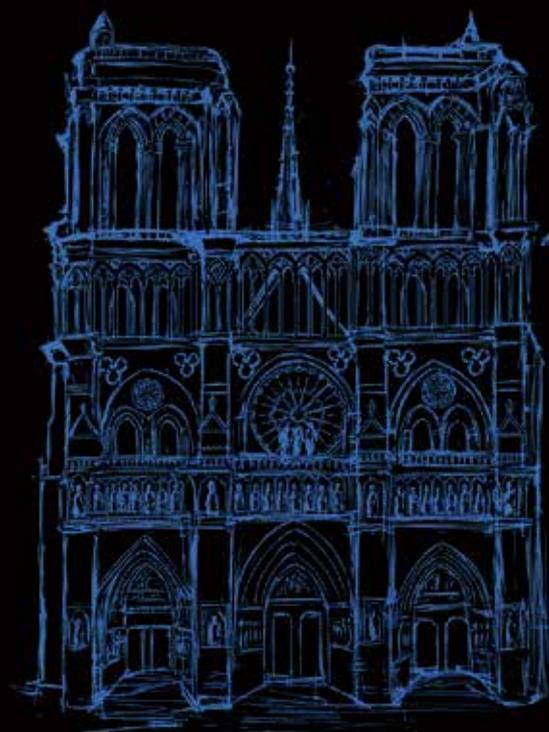
*A-Winds* 奈良アマチュアウィンドオーケストラ & *M's* Sound Factory

## Joint Concert

# All My loving

ありったけの想いを込めて

“*A-Winds*65” 2023年 秋の演奏会



2023年**11月12日**(日)

開場/13:00 開演/13:30

DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール

1st Stage A-Winds 奈良アマチュアウインドオーケストラ

指揮：潮見 裕章

メキシコの祭り

La Fiesta Mexicana -A Mexican Folk Song Symphony for Concert Band

作曲：ハーバート・オーエン・リード / Herbert Owen Reed

出版：アルフレッド・パブリッシング (Alfred Publishing) 演奏時間：約22分

2nd Stage Ms Sound Factory

指揮：三木 柚穂

カーテン・アップ!

Curtain Up!

作曲：アルフレッド・リード / Alfred Reed

出版：ハル・レナード (Hal Leonard) 演奏時間：6分30秒

夕涼の花 (委嘱作品)

Blooming in the Cool Evening Darkness

作曲：三木 柚穂 / Miki Yuzuho

出版：未出版 演奏時間：約6分

バンドとコーラスのためのソーラン・ファンク

Soran Funk

作曲：北海道民謡 編曲：星出 尚志 / Hoshide Takashi

出版：ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス 演奏時間：約5分

3rd Joint Stage 合同演奏

指揮：潮見 裕章

「ノートルダムの鐘」より

The Bells of Notre Dame

作曲：アラン・メンケン / Alan Menken 編曲：森田 一浩 / Morita Kazuhiro

出版：ブレーンミュージック (BRAIN Music) 演奏時間：約9分

エルサレム讃歌—アルメニアの復活祭の讃歌による変奏曲—

Praise Jerusalem! (Kovia Yeroosaghem) -Variations on an Armenian Easter Hymn-

作曲：アルフレッド・リード / Alfred Reed

出版：C.L. バーンハウス (Barnhouse Company) 演奏時間：約18分

司会：境 貴子

本日はMs Sound Factory さんとの Joint Concert (“A-Winds 65” 2023年 秋の演奏会) にお越し下さり誠に有難うございます。

「こころ豊かな文化の香り高き町 大和郡山市」お城の麓 “やまと郡山城ホール” で皆様方とお逢いをすることができましたことに、一同心より御礼申し上げます。

今回は共に奈良県で活動しているMs Sound Factory さんと A-Winds が、それぞれの団体名の頭文字「A」と「M」を組み込んだ【All My loving = ありったけの想いを込めて】をサブタイトルにした、ジョイントコンサートです。

個性豊かな単独ステージと、2つの団体が1つに融合する超大編成でのスケール感溢れる壮大な合同ステージという、ジョイントコンサートならではの盛り沢山の演奏をお楽しみいただければ嬉しく存じます。

吹奏楽 万感の想いを この先へ

A-Winds 奈良アマチュアウインドオーケストラ 団長 魚谷 昌克

本日はA-Winds 奈良アマチュアウインドオーケストラ、Ms Sound Factory Joint Concert にご来場いただき誠にありがとうございます。ようやくコロナ自粛生活から普通の生活に戻りつつある昨今、リモート対話から人と人と顔を合わせての対話ができるようになってきました。音楽活動においてもより多くの吹奏楽仲間との繋がりをもちたいと思っていたところでA-Winds さんとのジョイントコンサートの話がまとまり、とても光栄に存じます。普段から吹奏楽をしている両団ですが色々な部分で刺激になる事は多く、良い意味での緊張感を生み出しています。本日の演奏はそんなキャラクターの違う2つの楽団が奏でる演奏と合同バンドでの音楽の化学変化によって生み出される新しいサウンドに乞うご期待です。

最後になりますが、本日の演奏会開催にあたりまして御尽力いただきました全ての方々に厚く御礼申し上げますと共に今後益々のご支援ご協力宜しく願いいたします。

Ms Sound Factory 団長 島田 昌登

指揮者

潮見 裕章

(A-Winds ミュージック・アドバイザー)



プロフィール

1995年、大阪音楽大学を卒業。これまでにチューバを石崎一夫、武貞茂夫、西谷尚生、ロバート・トゥッチ、故トーマス・ウォルシュ、ロジャー・ポボの各氏に師事。国内外でソロリサイタルを多数開催し、アメリカ・ヨーロッパ・アジアの国際フェスティバル等にもゲストとして多数出演。今までに5枚のソロCDをリリース。大阪交響楽団チューバ奏者。大阪音楽大学、大阪芸術大学、非常勤講師。

三木 柚穂



プロフィール

香川県立坂出高等学校 音楽科 卒業。京都市立芸術大学 音楽学部 管・打楽ホルン専攻 卒業。大阪音楽大学 作曲専攻 在籍中。

## 1st Stage

### メキシコの祭り

作曲者の H.O. リードは1948年から1949年にかけてメキシコで5ヶ月に及ぶ民族音楽の研究を行い、その成果として1949年にこの3つの楽章からなる交響曲を作曲しました。のちに管弦楽版も作曲者自らの手で作成されています。

・第1楽章 「プレリュードとアズテック・ダンス (Prelude and Aztec Dance)」

真夜中に教会の鐘が鳴ると、それに呼応するかのようにホルンによるファンファーレと小太鼓・大太鼓による花火の豪快な音が鳴り響きます。そうして祭りの開幕が告げられると、人々は順に集い始めます。昼になり、トランペットが奏でる「エル・トロ」と呼ばれる闘牛場の音楽が遠くから聞こえ始めると、羽飾りや仮面をつけた人々がアステカ族の舞曲「アズテック・ダンス」を踊り始め、祭りはさらなる盛り上がりを見せます

・第2楽章 「ミサ (Mass)」

教会の鐘がミサの始まりを告げ、場面は外の喧騒とは別に、静かな教会の中へと変わります。富める者も貧しい者も、古い聖堂の中に集まります。トロンボーンによって3つの音が提示され、グレゴリオ聖歌「アレヤ、われら星を見たり」を基にした厳かな祈りが捧げられます。

・第3楽章 「カーニバル (Carnival)」

ふたたび舞台は町の中へ。民謡「エル・ソン・デ・ネグラ」より用いられた主題をもとに、祭りは最高潮の様相を見せます。さらには1楽章・2楽章で演奏されたフレーズも再び姿を見せ、テンションは最高潮に達して祭りは終焉を迎えます。

## 2nd Stage

### カーテン・アップ!

この曲はイリノイ州シカゴ郊外のウィートン市から、市立バンドの結成60周年記念のために委嘱され、1990年に作曲された作品です。

「20世紀のアメリカの音楽は、『ジャズ』、『規模の大きな吹奏楽』、それと『劇場音楽』の3つの主要な分野に集約されるものによって大きな発展を遂げた。」と作曲者の A. リードは述べており、この曲は、こうした3つの面を融合するように書かれた作品で、「管楽のための劇場音楽」という副題がつけられています。

『カーテン・アップ』とは文字通りミュージカルショーの幕開けの意味で、コンサートの開幕にふさわしい印象の曲です。開幕を告げるファンファーレ、陽気なダンスナンバー、恋人同士のデュエットを彷彿させるバラード、軽やかなタップダンスと情熱的なラテンの鮮やかなコントラスト、そしてジャズロックでエキサイティングなフィナーレを迎えます。

ブロードウェイミュージカルの華やかでユーモアあふれる曲想は、とても耳馴染みも良くお楽しみいただけるはずです。

### 夕涼の花

これまで2年間お世話になった M's Sound Factory から委嘱いただき、この作品を執筆するに至りました。本演奏会のテーマがお祭りということで、それに因んだストーリーに沿って音楽は進んでいきます。

『祭りをひとしきり楽しんだ男女。フィナーレの花火大会までの時間を、川辺の堤防で待つ。彼はこのタイミングで彼女に告白しようと心に決めていた。なかなか言い出せない彼だが、意を決して想いを伝える。彼女の返事は?そこで花火が夜空に光り輝く』

「こんなイメージをお願いします」と物語をいただいた時は「音楽だけでそこまでの展開を伝えられるものか!?!」と思案に暮れましたが、いざ書き始めると、あっという間に最後の小節に辿り着きました。実は上記の物語、ちゃんと結末までいただいているのです。告白の結果がどうなったか…答え合わせは曲の終盤で!

これまで演奏を共にしてきた M's のサウンド、個々の奏者さんやセクションの音色が生きるよう、団員の皆さんの姿を想像しながら書き上げました。そして『夕涼の花』という素敵なタイトルも、団員の方に付けていただきました。M's の歌心溢れる演奏を、どうかお楽しみください。

最後になりますが、このような機会をくださった M's Sound Factory の皆様、本演奏会の開催にご尽力を賜りました関係者の皆様、そして本日ご来場いただきました皆様に、心より御礼申し上げます。(三木 柚穂)

### バンドとコーラスのためのソーラン・ファンク

日本人なら誰でも知っているといっても良いほど有名な民謡「ソーラン節」。「ソーラン節」は、「江差追分」と並んで北海道を代表する民謡とされますが、「聞くには追分、踊るにはソーラン節」ともいわれるように、思わず身体が動き出すような軽快なリズムと節まわしに特徴があります。それもそのはず、元々「ソーラン節」はニシン漁をする漁師たちの労働歌だったのです。漁の作業に応じて様々な歌ができ、網で船の中にすくい揚げるときに歌った「沖揚げ音頭」が、「ソーラン節」の原型であるとされています。

ファンクについては、元来「(煙などの)悪臭」や「泥くささ」を指す俗語ですが、1960年代後半に、R & B/ソウルから枝分かれする形で生まれた16ビートを基調とする音楽を「ファンク」と呼ぶようになりました。その背景には「泥くささ」=カッコイイと捉える価値観の主張があったと言われています。

「ソーラン」と「ファンク」。この2つがどんな具合に融合したか、ぜひお聴きください。

## 3rd Joint Stage

### 「ノートルダム鐘」より

15世紀末のパリ。ノートルダム大聖堂の鐘突き塔に、カジモドという名の鐘突き男が住んでいました。彼は、大聖堂の聖職者フロローによって、その醜い容貌を理由に塔に閉じ込められていました。心優しい彼は3体の石像と鐘だけを友として育ち、塔上から街を眺めては自由を夢見ていました。年に1度の祭りの日、塔の中から外界で浮かれ騒ぐ人々を見るうちに憧れが膨らんだカジモドは、ついに言いつけを破って塔から外に抜け出し、美しいジプシーの踊り子・エスメラルダに出会います。彼は最も醜い仮装をした者を決めるコンテストに参加しますが、その容貌が仮装ではないと知った聴衆から残酷なまでの嘲りの言葉を浴び、捕えられそうになります。エスメラルダはそんな彼に差別の情なく、誠実で優しい言葉をかけますが、錠を破った彼を庇ったことにより彼女もまた追われる身となります。エスメラルダに対する歪んだ愛から執拗に彼女らを追うフロローや、フロローの指示により彼女を追う護衛隊、また街の人たちも巻き込み…。

人の醜さとは何かを問いかけるこの物語。映画では序盤と終盤に同じ曲が出てきますが、次のように異なる歌詞があてはめられています。

#### 【序盤】

さて、ここで謎掛けだ 良ければ当ててみてくれよ

ノートルダム鐘が鳴る

誰が怪物で 誰が人間か?

#### 【最後】

さて、お分かりだろうか 謎掛けの答えを

ノートルダム鐘が鳴る

何が怪物を作り 何が人間を作るのか?

### エルサレム讃歌

数多くの吹奏楽曲を生み出したアルフレッド・リードによるこの作品は、吹奏楽特有のサウンドが十二分に生かされた、吹奏楽としての芸術音楽作品の魅力が詰まった大曲です。サブタイトルを「アルメニアの復活祭の讃歌による変奏曲」と名付けられたこの曲は、7世紀ごろのアルメニアの古い賛美歌を主題とした変奏曲であり、序奏・主題・5つの変奏曲・フィナーレから構成されています。

序奏ではホルンとコルネットにより讃歌のテーマが朗々と歌われ、「復活」の奇跡に震撼する大地と人々が力強く劇的に描かれます。そのテーマが少しずつ静かになると、美しい主題が木管楽器を中心としたコーラルで提示されます。

第1変奏は木管楽器の細やかな動きを中心に、第2変奏はやさしくなめらかな旋律が奏でられ、第3変奏では金管楽器を中心とした躍動感のある情熱的な変奏が展開されます。切れ目なく続く第4変奏ではがらりと変わって静的なカデンツァ風、第5変奏は堅実な構造を持つフーガ風です。

変奏は徐々に興奮を高め、フィナーレへ。神々しいファンファーレが鳴り響き、「復活」の奇跡が序奏以上に輝かしく讃えられ、感動的に曲を結びます。



### A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラ

A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラは1999年10月、古都奈良に誕生し、今年で創団24年目を迎えたアマチュア吹奏楽団です。「A-Winds エー・ウインズ」の“A”は「アマチュア (Amateur)」の“A”であり、アマチュアならではの音楽づくりを追求することを標榜しています。演奏者一人一人の音楽づくりを演奏に反映できる、管打楽器アンサンブルの延長上としての最小人数の吹奏楽=ウィンドアンサンブルを指向し、また、吹奏楽の特性を最大限に発揮できる吹奏楽オリジナル曲を中心に取り上げていくことを活動方針としています。

1999年12月のデビュー演奏会を皮切りに年3回の自主演奏会を開催、本日が65回目の演奏会となります。これまでに中西勲氏、小谷康夫氏、井村誠貴氏、吉崎直之氏、高昌帥氏、高谷光信氏、松下浩之氏、小谷俊介氏ら、数多くの奏者・指揮者の方々と共演してきました。そして2018年からは大阪交響楽団チューバ奏者の潮見裕章氏を“ミュージック・アドバイザー”としてお招きし、より良い音楽を皆様にお届けできるよう、共に活動していただいています。

また A-Winds の委嘱作品として、『Mindscape for Wind Orchestra』/高昌帥 (2006年 20回記念演奏会)、A-Winds の活動拠点である大和郡山市のシンボル=金魚をモチーフにした『SUKU-SUKU』/前田恵実 (2013年 40回記念演奏会)、『Chirche for Wind Orchestra』/高昌帥 (2016年 50回記念演奏会) をそれぞれ初演しています。

#### 【主な成績】

第65回 奈良県吹奏楽コンクール 金賞、奈良県代表 (2023年)、第73回関西吹奏楽コンクール 銅賞 (2023年)、第64回 奈良県吹奏楽コンクール 金賞 (2022年)、あんふえす 2021 (第29回 奈良県アンサンブルフェスティバル) 金管5重奏 連盟賞。

#### 【その他の主な活動】

奈良県吹奏楽連盟主催事業「バンドパラダイス」「Brass Aid」への出演、幼稚園や公共施設での依頼演奏など主催演奏会以外の場でも年間を通して積極的に演奏活動を行っている。また奈良県吹奏楽連盟一般部会主催「おでかけクリニック」にて県内の中学校吹奏楽部へ訪問、県立高校吹奏楽部・奈良県内外の一般吹奏楽団とのジョイントコンサート開催など他団体との交流活動も盛ん。

Piccolo 佐藤 由加里	B <sup>b</sup> Clarinet 竹村 明恵 八木 彩乃	Alto Saxophone 島田 博一 三宅 利幸 小山 飛鳥	Horn 久野 耕三 大田 雅美 坂元 菜 西島 華奈子 中西 花菜	Trombone 小泉 文浩 田中 由美 赤羽 孝文 寺阪 清貴 松本 麗 田中 智寛	Contra Bass 佐藤 良一
Flute 佐藤 司 魚谷 陽子 大塚 由起 南 結香 谷田 和奏	中嶋 有沙 吉本 樹 } 吉崎 淳子 中山 詩織 小谷 俊介★	Tenor Saxophone 初岡 和樹	Trumpet (Cornet) 魚谷 昌克 谷田 弥生 山本 洋介 } 大西 伸幸 井上 寛治 乙川 佳世 谷田 雪月	Euphonium 尾登 勇介 原田 桃花	Percussion 谷口 麻子 木津 尚子 辰己 竜之介 島田 登紀子 } 九鬼 将馬 } 鈴木 郁代 }
Oboe 桶谷 牧子 白井 秀	Alto Clarinet 大西 晴己	Baritone Saxophone 八木 理	Tuba 吉村 優花 } 堤 正治郎 松下 幸平 吉田 友士	Piano 八木 真木	Stage Manager 河村 穰香 }
Fagotto 桶谷 美咲 鈴木 沙織 } 上田 良子	Bass Clarinet 森口 悠斗				



} = 休団    } = エキストラ    ★ = Special Guest    団員合計 53名



### Ms Sound Factory

エムズサウンドファクトリーは1999年にアンサンブル団体として金管8重奏で発足しました。その後、演奏活動の幅を広げるために仲間を集い、2002年の夏、約50名で吹奏楽コンクールに出場。奈良県大会金賞を受賞しました。当初はコンクールの出場の他、パレード演奏など期間限定の活動でしたが、徐々に定期的な活動を開始し、2004年春、クラシックを中心としたはじめての演奏会を開催。そして2007年からはポップスコンサートを開催と、年2回の自主開催演奏会を行ってきました。

私たちは、純粋に音楽・楽器を楽しめる環境で、よりよい音楽をみんなでつくりあげていくことをコンセプトとしています。

ジャンル、枠にとらわれることなく、様々なことにチャレンジして、聴いて下さる皆様とエムズメンバー全員が楽しい時間を共有できることを目指して日々練習に励んでいます。

#### 【主な成績】

アンサンブルコンテストでは、過去9回、奈良県代表として関西大会に出場。奈良県吹奏楽コンクールにて、過去11回、奈良県代表として関西大会に出場。2014年には、関西代表として全国大会に初出場を果たし、銀賞を受賞。

#### 【その他の主な活動】

0歳から楽しめるファミリーコンサート、福祉施設で慰問演奏、地域のイベントなどご依頼いただいた先での演奏、中高生との合同練習など、コロナ禍で中断してしまいましたが、積極的に活動しています。

Piccolo & Flute 尾田 亜実 國料 万季 坂内 希美	Soprano & Alto Saxophone 佐村 美香子 沢井 真弓	Tenor Saxophone 喜多 万記子 高橋 茜	Horn 寺村 薫 奥田 祐子 徳重 夢 三木 柚穂★	Trombone 井上 沙織 北原 夏鈴 前田 長彦 山本 瑠美 脇坂 洋輝	Contra Bass 水上 美咲
B <sup>b</sup> Clarinet 小西 恵 上野 葵 小野田 彩乃 鈴木 宏子 松井 聡	Alto Saxophone 山口 耕太郎	Baritone Saxophone 掛田 喜道	Trumpet (Cornet) 島田 昌登 河野 愛未 北崎 真紀子 富森 衛 長野 あかり 中村 有介 渡部 那香	Euphonium 下釜 沙織	Percussion 眞 沙也加 東 尚輝 上辻 彩織 高橋 幸奈
Bass Clarinet 石後岡 智子			Tuba 小野村 謙 勝木 美桜 藤田 慈英		



★ = Special Guest

主 催

*A-Winds* 奈良アマチュアウィンドオーケストラ・**Ms** Sound Factory

後 援

奈良県・奈良県吹奏楽連盟・大和郡山市・大和郡山市教育委員会